

Harmony

調布市立
上ノ原小学校
6年生
令和6年10月18日

小学校生活最後のスポーツ大会

10月12日（土）、晴天のもと、スポーツ大会が行われました。

今年度初めて挑戦した全員リレーでは、限られた練習時間の中で走順決めやバトンパスの練習に励みました。一人一人が全力で走ってバトンをつなぐことを目標に取り組みました。練習のときから仲間を応援する声がたくさん聞こえました。

ソーラン節の練習は始業式の翌日から始まりました“踊りリーダー”（ソーラン節実行委員会）を中心に、振りを覚えたり、かけ声をかけたりしました。練習を重ねるにつれて、学年目標である“団結”する様子が見られました。当日は笑顔でかっこよく、最高学年らしい踊りを見せました。低学年からは「6年生のソーラン節がかっこよかった！」や「いつかは自分も踊ってみたい！」という声も上がりました。

一人一役は応援団や高学年選抜リレー、司会、用具準備、低学年のお世話などたくさんの役割の中から一つ選んで取り組みました。自分の仕事を把握して、時間を見ながら役割を果たすことができました。最高学年としての自覚が高まりました。応援団は競技と競技の合間に自主的に応援をして、会場を盛り上げました。

選抜リレーでは、仲間の思いを背負って全力で走り切る姿が印象的でした。

保護者のみなさん、スポーツ大会当日は暑い中、子どもたちに温かい声援を送ってくださりありがとうございました。音楽会などの行事も子どもたちにとって素敵な思い出に残るように支援していきます。

